

電源喪失継電器、LMR-111D

電源喪失障害による損傷から発電機を保護



電源喪失継電器Uni-line LMR-111Dは、一時的な電源障害後のグリッドへの非同期的再接続による損傷から発電機を保護します。

ネットワークの任意の地点で接続が切断されて、発電機の周波数が速やかに変更された場合（ベクトル偏移）、電源喪失が検出されます。すると開信号が主電源回路ブレーカーに伝送されるので、発電機は高電圧ネットワークとの自動再接続に起因する損傷から保護されます。

電源喪失継電器Uni-line LMR-111Dは、発電機の保護と制御のための完全なDEIF継電器シリーズの一部です。

LMR-111Dの特長

- ▶ クトル偏移の検出
- ▶ ANSIコード78
- ▶ 電源障害時の電源切断
- ▶ 非同期再接続がないことを確認
- ▶ 害状態のLED表示
- ▶ 有効継電器用LED表示
- ▶ 35 mm DINレールまたはベースの取り付け

LMR-111D型式承認

